

Profile

グループの概要

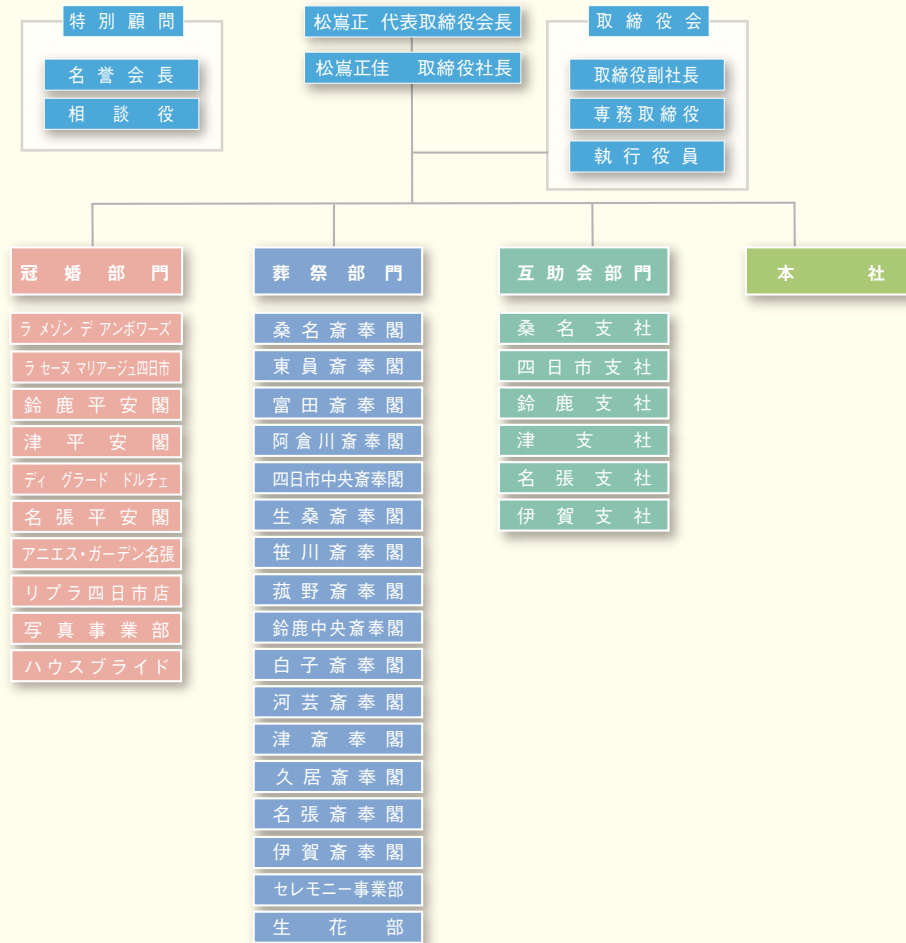
株式会社 三重平安閣

設立：昭和33年11月15日
資本金：8000万円
代表者：松嵜正
本社：四日市市元町8-5
事業内容：冠婚葬祭互助会、
冠婚施行、写真、料理、
企業開発、管理関係
葬祭式典施行、法事・法要施行、
葬祭相談、生花、花輪、墓石
婚礼家具、一般家具、
インテリア小物販売、
増改築の施工相談

売上高実績

平成20年度売上高実績
72億3800万円

組織



感動を届ける。思い出に残る。

MIE HEIANKAKU

柔軟な発想とオリジナリティで、 ふたりの夢をかなえる。

ブライダル事業では伝統を尊重する一方、現代のトレンドをいち早くつかみ、おふたりの夢を叶える結婚式づくりのために、多様な商品やサービスの開発に積極的に取り組んでいます。スタッフ一人ひとりの人間性を常に磨き、チームワークを強化し“真のサービス、心のサービス”という基本を実践し続けています。多様化するお客様のニーズに応えるため、常に向上心を持ち続けるのがプロとしての使命。伝統を大切にすると、流行に敏感な感性を兼ねそなえたスタッフを求めています。

●挙式までの流れ

1年前

6ヶ月前

2ヶ月前

当日

後日

挙式ご予約

おふたりにご納得いただけるよう、しっかりとご説明・ご案内したあと、晴れてご成約となります。いよいよ結婚式の具体的な準備が始まります。



ブライダルアドバイザー (H20.12入社)

弊社にいらっしゃるお客様のタイプはさまざま。たくさんのお客様とお話できるのとても楽しいですし、同時に皆様にご満足いただけるようご提案ができるようベストを尽くしています。仕事を楽しみながらできるのは、尊敬できる上司に出会えたことも大きな理由のひとつ。ときに厳しく指導くださり、ときに褒めてくださいます。お客様と接する際のモチベーションにもつながります。

プランニング

おふたりの夢をかたちにするために、ご要望をうかがいじっくりと打ち合わせをします。招待状から料理、演出まで、結婚式のすべてについてご相談します。



プランナー (H16.4入社)

プランナーとして新郎新婦様との打ち合わせを担当しています。おふたりにとって一生に一度の大切な結婚式。悔いのない最高の一日になるよう、知識と経験を総動員しながらご提案しています。打ち合わせも楽しんでいただきたいから、提案内容だけでなく、おふたりとのコミュニケーションも大切にしています。お客様からいただく「ありがとう」という言葉に、何よりも喜びとやりがいを感じます。

衣裳打ち合わせ

一生に一度の晴れ舞台のための衣裳を選ぶお手伝いをします。衣裳選びの接客だけでなく、結婚式に向けての衣裳準備として、実際に縫製も行います。



コーディネーター (H20.4入社)

マニュアル通りの対応ではなく、常に「私だったらこんなときどうして欲しいだろう?」とおお客様の立場になって考えながら、喜んでいただけるサービスができるよう心がけています。誠心誠意対応させていただいた結果、お客様から感謝の言葉をいただけるのが何よりも嬉しいですね。この仕事をやっていて本当によかったと思い、仕事を頑張る原動力になっています。



カメラマン (H20.4入社)

カメラを前にすると、緊張されるお客様がほとんどです。撮影のときは普段のままのおふたりが撮れるよう、友だちのように打ち解けた雰囲気をつくり、自然な表情を引き出すことを意識しています。大切なおふたりの結婚式をただの記録として形に残すだけでなく、何度見てもそのときの感動がよみがえり、「幸せ」が伝わるような写真を撮るのが、私たちの使命だと思っています。

写真撮影

カメラマンが前撮りから当日の全体写真まで、おふたりの大切な結婚式を撮影します。緊張されるおふたりの自然な表情を引き出すのも大切な仕事です。



挙式

三重平安閣では神前式や教会式だけでなく、ナイトウエディングなど多彩な挙式スタイルに対応。当日もプランナーはお二人をサポートします。

披露宴

全スタッフで協力してお客様をおもてなしします。ご満足いただけるように、お出迎えからお帰りまで細心の注意を払い、真心を持って接客します。

記念日

銀婚式、金婚式など、お二人やご家族のアニバーサリーのお祝いもお手伝いしています。結婚式が終わっても、お客様との関係は続きます。



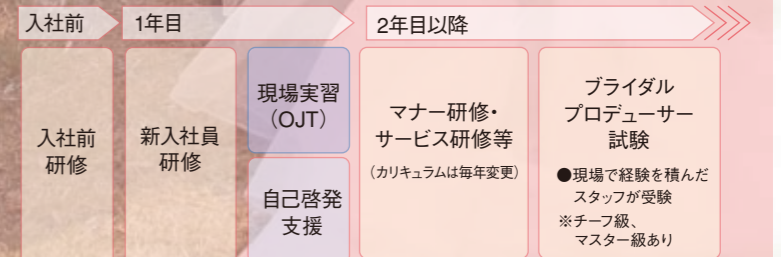
バンケット (H20.4入社)

主役である新郎新婦様はもちろん、ゲストの方にもご満足いただけるようなサービスを心がけています。お客様によって披露宴の形もさまざま。おふたりの思いやご家族との絆・思い出がたくさん詰まっています。接客業にもいろいろありますが、このようなお喜びの場に立ち会えるのは、ブライダルの仕事ならではの幸せです。お客様の笑顔を見ることが私の幸せであり、やりがいです。

●研修制度

それぞれの能力を効果的に 引き出す研修制度

新入社員研修では、まずは基本的なマナーと知識をしっかり身につけます。その後実際のブライダルの現場に出て、先輩からの指導を受けながら実務経験を積んでいきます。現場に出た後も、適宜研修が用意されています。研修や社内試験は本人の技量をはかりより良いサービスを提供するためだけでなく、仕事を上への良き目標となり、モチベーションの維持にも役立ちます。



※研修カリキュラムは毎年変更されます

変わらぬまごころと新たな視点で 葬儀葬祭をプロデュース。

三重平安閣グループの平安会館「斎奉閣」は現在、三重県内で業界最多の15拠点を持つに至りました。

50年を超える実績とノウハウをもとに事業展開し、地域社会になくてはならない存在をめざします。

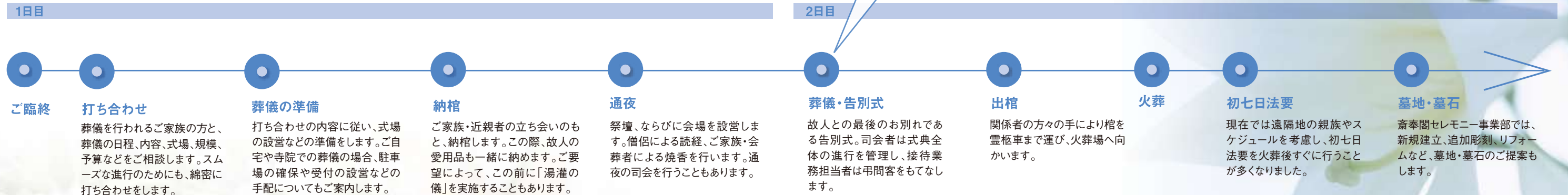
「まごころで送りたい」——葬儀葬祭に携わるスタッフ全員がこの想いを胸に、

年中無休・24時間体制で地域に密着したサービスを行っています。

高齢化社会を迎え、葬儀を中心とするメモリアル事業への需要は拡大しています。また、社会の動きに伴いセレモニーのあり方も変化しています。

常識にとらわれず、柔軟な発想のできる若いスタッフと共に働きたいと、私たちは考えています。

●葬祭までの流れ



司会業務 (H11.4入社)

司会は通夜・告別式が滞りなく進むように、式典の進行を管理します。ただ単に時間通りの進行をするだけでは十分とは言えません。宗教者の進行をひとつひとつお手伝いすると同時に、故人と別れる遺族や参列者の時間を大切にしたいと思いながら、マイクを握っています。若い皆さんは葬祭についての知識が少なく不安も多いはずですが、しかし、我々先輩社員がフォローしますので心配いりません。私たちと一緒に頑張りましょう！

2日目

葬儀・告別式

故人との最後のお別れである告別式。司会者は式典全体の進行を管理し、接待業務担当者は弔問客をもてなします。

出棺

関係者の方々の手により棺を霊柩車まで運び、火葬場へ向かいます。

火葬

初七日法要

現在では遠隔地の親族やスケジュールを考慮し、初七日法要を火葬後すぐに行うことが多くなりました。

墓地・墓石

斎奉閣セレモニー事業部では、新規建立、追加彫刻、リフォームなど、墓地・墓石のご提案もします。



接待業務 (H16.4入社)

通夜・告別式にいらっしゃる弔問客の接客をします。接客の基本である挨拶や礼儀には特に気をつけています。通夜・告別式では会場全体に目配り・気配りを心がけています。遺族に代わり、参列者をもてなすという気持ちを大切に、安心しておまかせいただけるように日々仕事をしています。この仕事は幅広い年齢層のお客様を相手にする仕事ですから、就職してから毎日勉強です。



セレモニーアドバイザー (H20.4入社)

ご遺族の皆様の悲しみに打ちひしがれた心の負担を少しでも和らげられるような、親身なご相談を心がけています。この仕事＝暗い、というイメージもあるかもしれませんが、決してそうではありません。3日間という短い間でどれだけお客様に信頼していただけるかが勝負。私は持ち前の明るい性格を生かし、この仕事ならではの心に寄り添うような親身な接客にやりがいを感じています。



セレモニーアドバイザー (H21.4入社)

斎奉閣には先輩社員が教育係として1年間、新入社員にマンツーマンで指導する制度があるので、今葬祭に関する知識がない人も安心して下さい。私も入社したての頃は自分が何をすべきかわからず、戸惑いの連続でした。私が自ら動けるようになったのも、先輩のていねいな指導のおかげです。式典の準備はスタッフみんなが協力しながら行います。お互いへの信頼感はとても重要です。



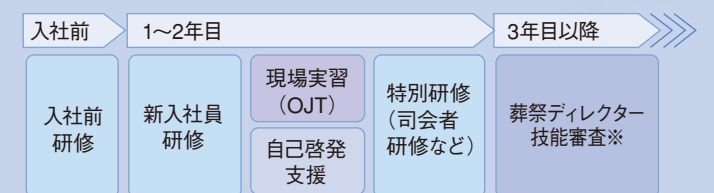
●葬儀葬祭プロデュースの理念

斎奉閣のセレモニーは、すべて私たちの手づくり。生花から弔問客にお渡しする会葬御礼まで、すべて社内スタッフがまごころ込めて行っています。精進落としのお料理も外部業者に委託せず、つねに作りたてをご提供しています。

●研修制度

3年後には葬祭ディレクターに挑戦。

入社前研修を経て1週間の新入社員研修に参加します。基本的マナーから仕事の基礎知識までしっかりと身につけた上で、葬祭セレモニーの現場に出て実務経験を積んでいきます。配属後効果的なタイミングで研修が用意されています。なお、勤務歴が満3年を迎えた社員は、厚生労働省認定 葬祭ディレクター技能審査(2級)の受験資格も得られ、将来は1級取得を目標に研鑽を積んでいきます。



※勤務歴満3年以上で2級、勤務歴満5年以上で1級の受験資格が得られます。

三重平安閣グループの基本理念

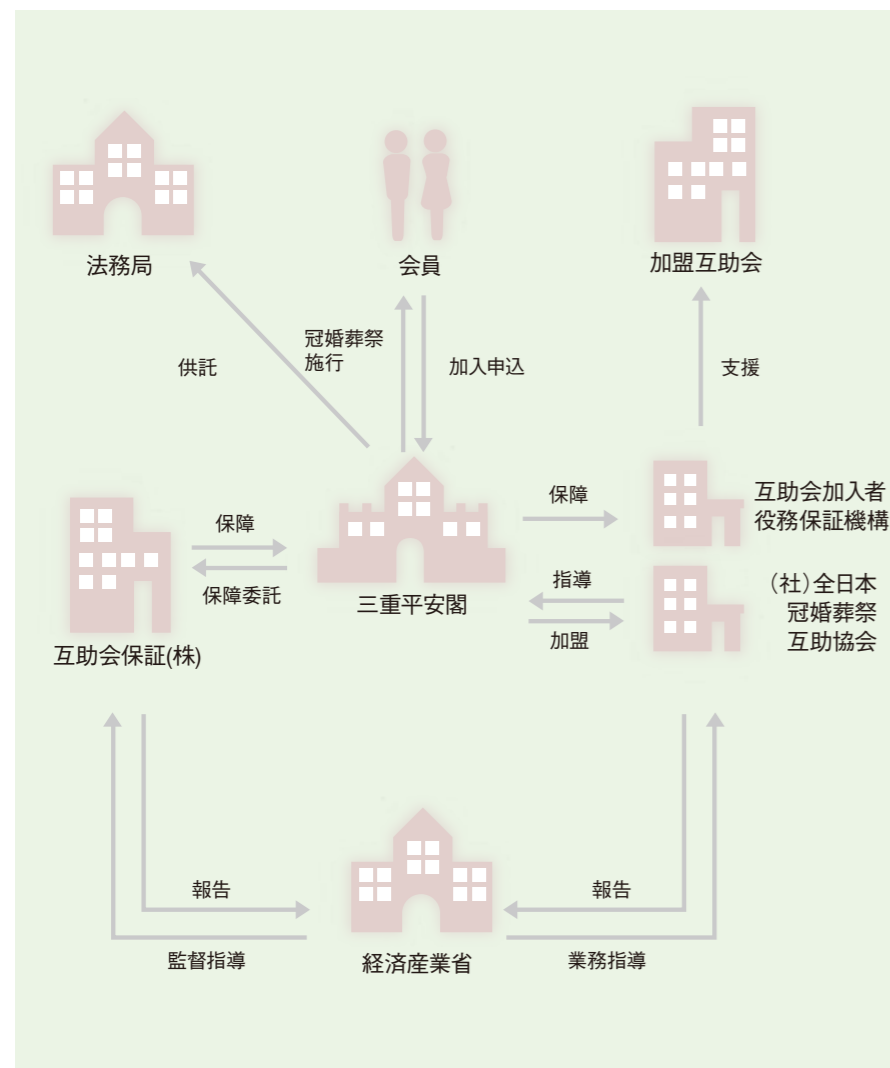
1. 真(真心・真実・真剣)のサービスを通じ、地域に愛され、地域社会に貢献できる企業をめざす
2. 社員一人ひとりの人間性を尊重し、働きがいのある職場作りを通じて、社員と家族の幸福を増進する

互助会・家具衣裳販売

ブライダルとセレモニーを支える、もうひとつのビジネス。

■ 相互互助会システム(経済産業大臣の許可事業)

互助会とは、会員制度で結婚式・葬儀のお世話をする組織です。互助会プランは、いざというときのために前もって費用を積み立てていただくサービスです。三重平安閣互助会は結婚式や葬儀に限らず、人生のさまざまなシーンでご利用いただけます。



互助会

大切な資産を未来に生かして

三重平安閣グループの原点であり、今もなお基本理念として脈々と生き続ける互助の精神。心と心の結びつきによる互助会は、時代やライフスタイルの変化によって利用法が多様化しながらも、人と人が共生するための大切な財産として受け継がれています。互助会は、セレモニービジネスを展開するための情報ネットワークとしての機能を発揮しており、各地域に互助会運営のための支社を設けています。

家具・コンサルティング

ブライダル周辺事業も幅広く展開

桂由美をはじめ国内外の有名ブランドのブライダル衣裳を揃える「ハウスブライド」、スタイリッシュなブライダル家具を提供する「リプラ」。ブライダルをトータルにサポートする多彩な事業を展開しています。

本社

グループ全体の明日をコントロール

本社には、三重平安閣グループの中核ともいべき本部機能が集約されています。今後の三重平安閣グループの方向性を決定するうえで、重要な指針となる売上の管理・予測、人材の活性化や職場環境の最適化への取り組みなど、経営の根幹である数字と人事を通じて、グループ全体の現在を常に把握し、明日への戦略を練り続けています。

三重平安閣グループ

三重平安閣グループは、冠婚葬祭というセレモニーを通じ、誰よりもお客様に安心、満足、そして感動を追求し続けてきました。これからも未来に向かって心のこもった真のサービスを提供し、地域に根ざした心豊かな社会づくりをめざしてゆきます。



ラメゾン デアンボワーズ



ラセヌ マリアージュ 四日市



鈴鹿平安閣



津平安閣



ディ グラード ドルチェ



名張平安閣



アニエス・ガーデン名張



リプラ平安閣



ハウスブライド



桑名斎奉閣



東員斎奉閣



富田斎奉閣



阿倉川斎奉閣



生桑斎奉閣



銚川斎奉閣



四日市中央斎奉閣



菰野斎奉閣



鈴鹿中央斎奉閣



白子斎奉閣



河芸斎奉閣



津斎奉閣



久居斎奉閣



名張斎奉閣



伊賀斎奉閣



セレモニー事業部